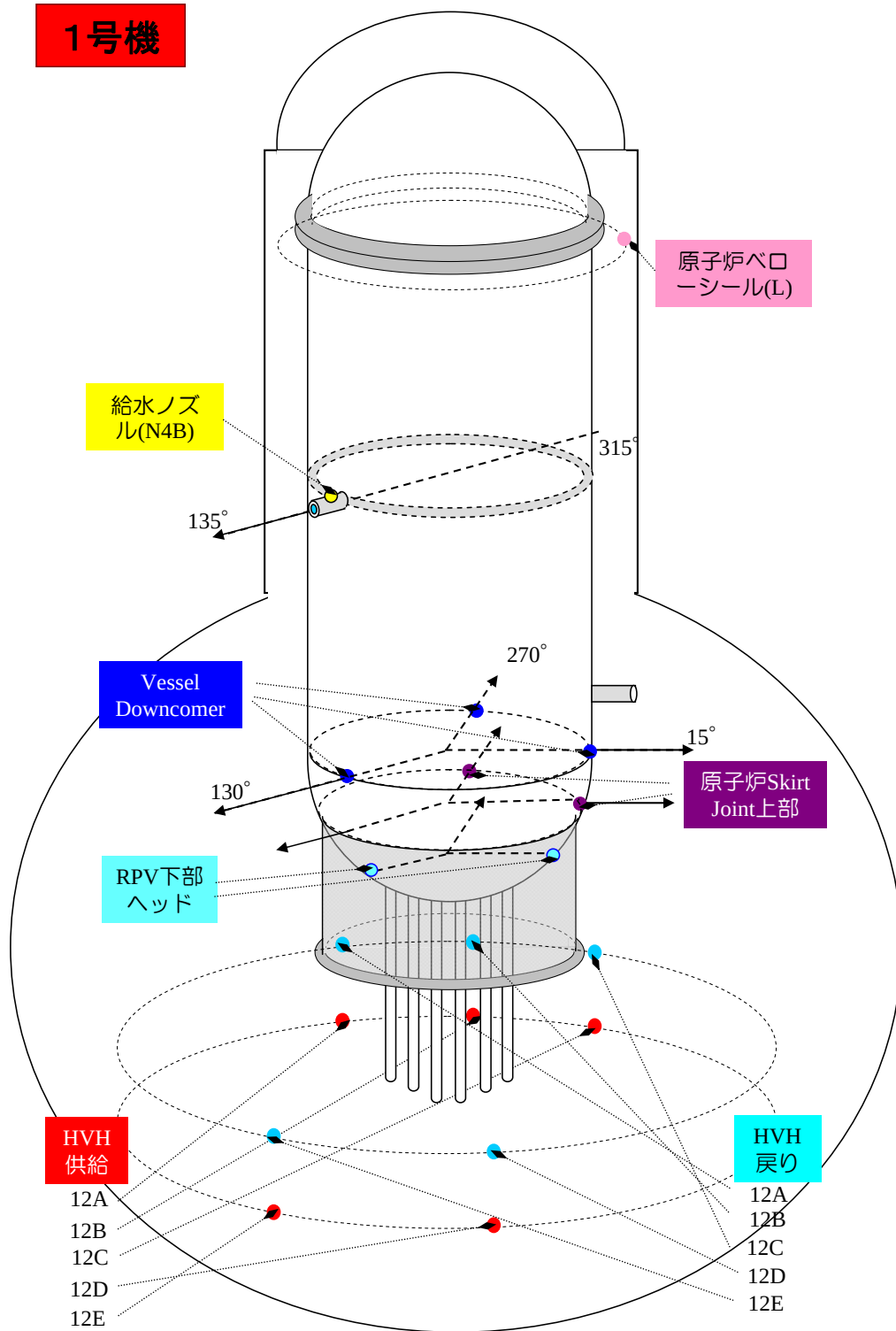
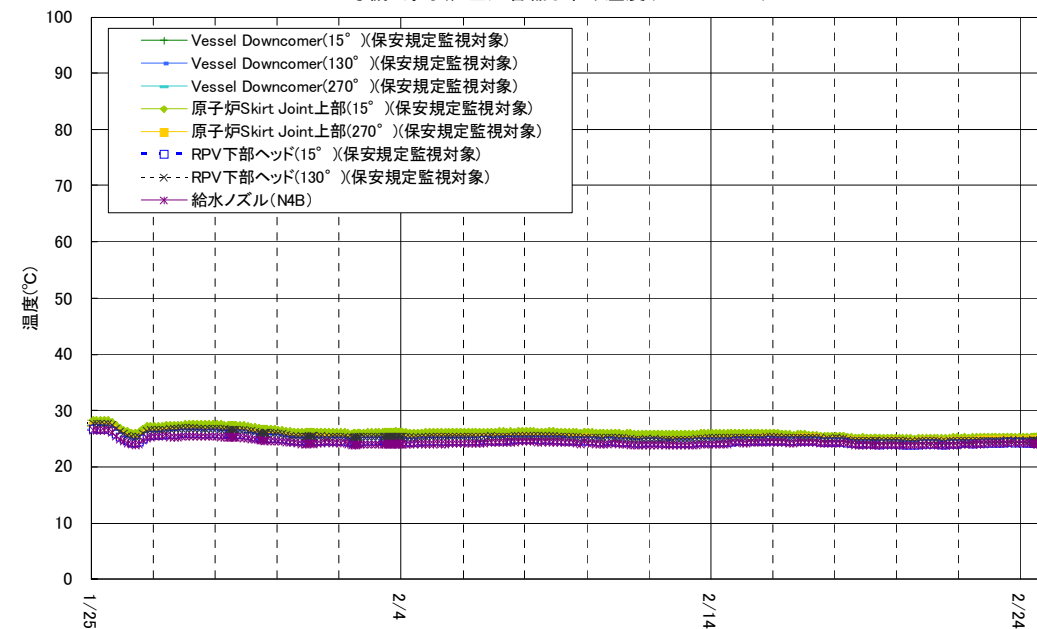


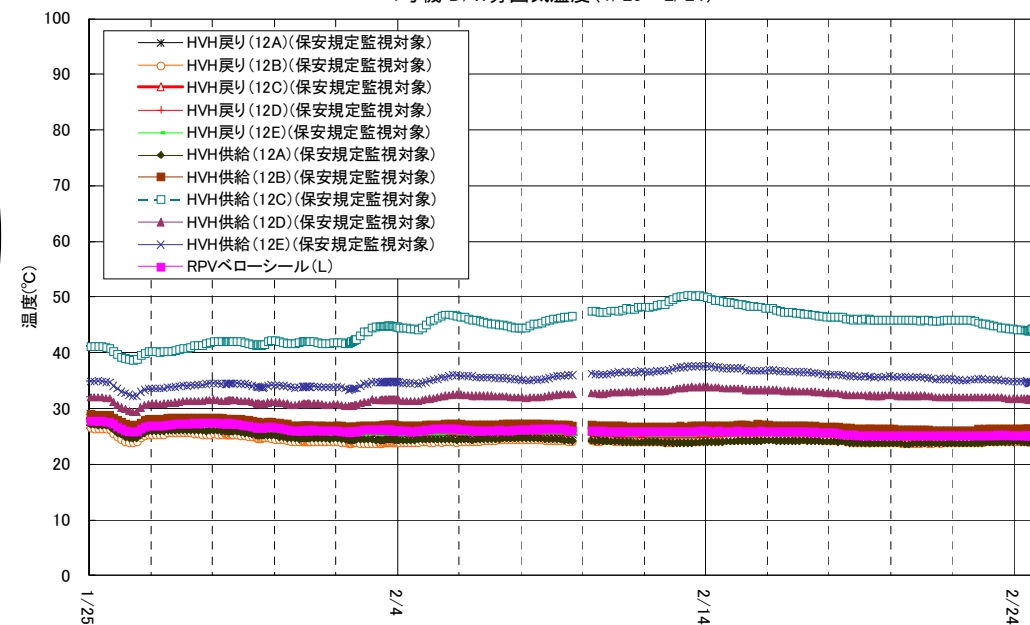
1号機



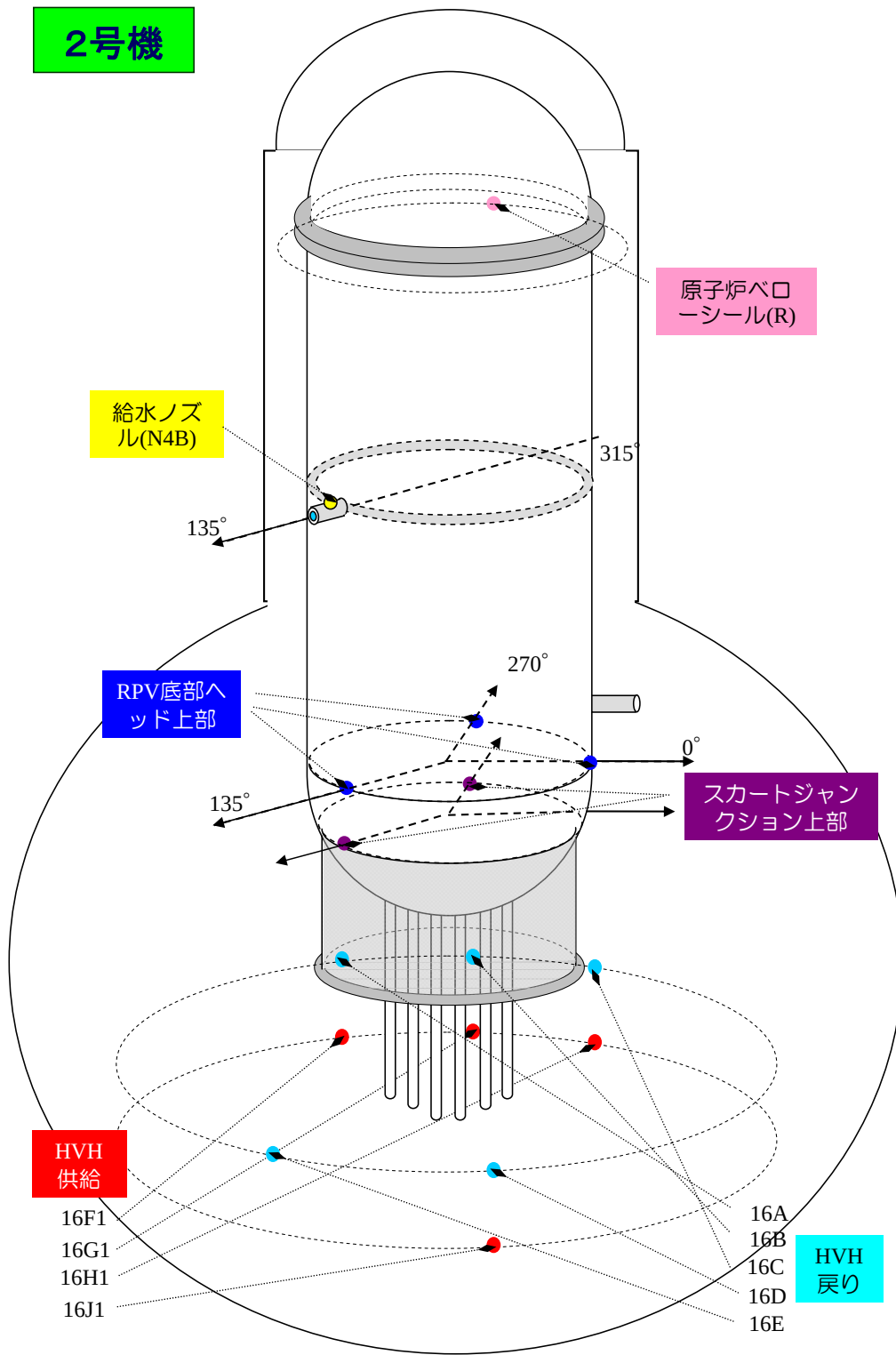
1号機 原子炉圧力容器まわり温度 (1/25~2/24)



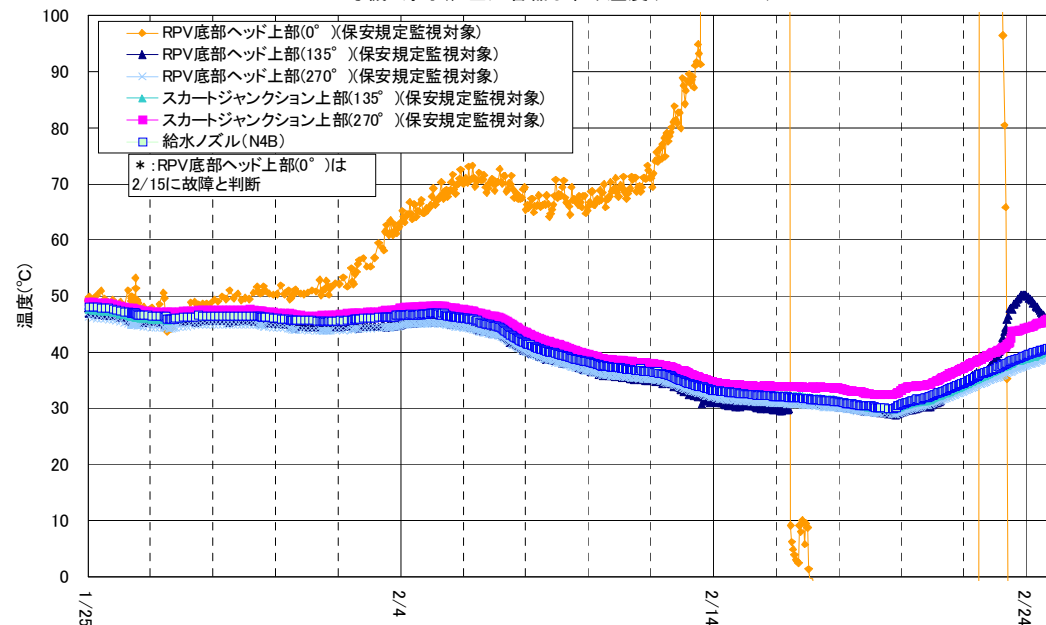
1号機 D/W雰囲気温度 (1/25~2/24)



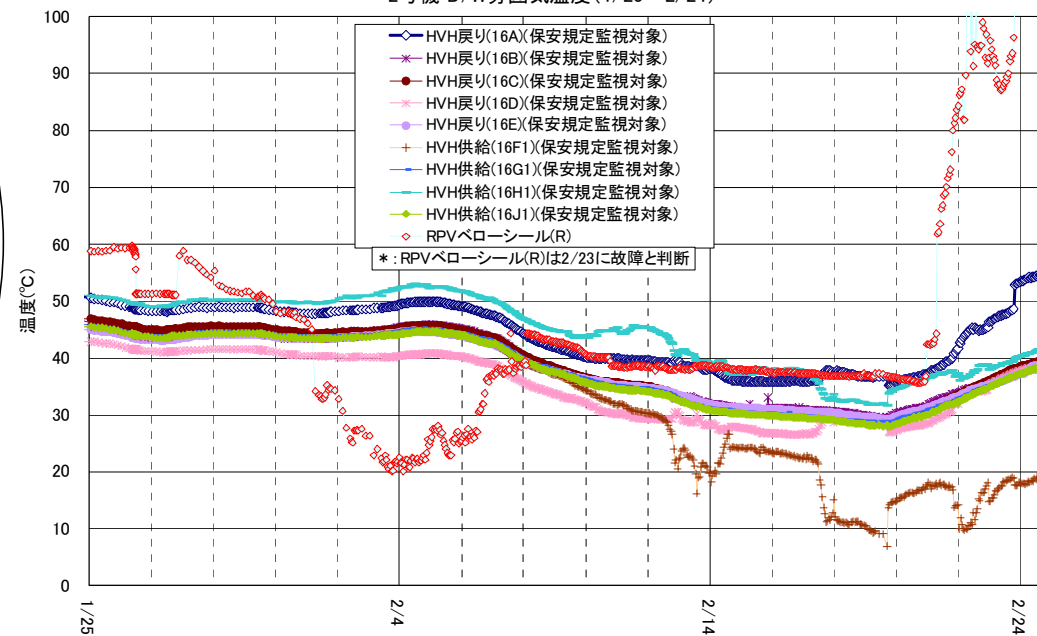
2号機



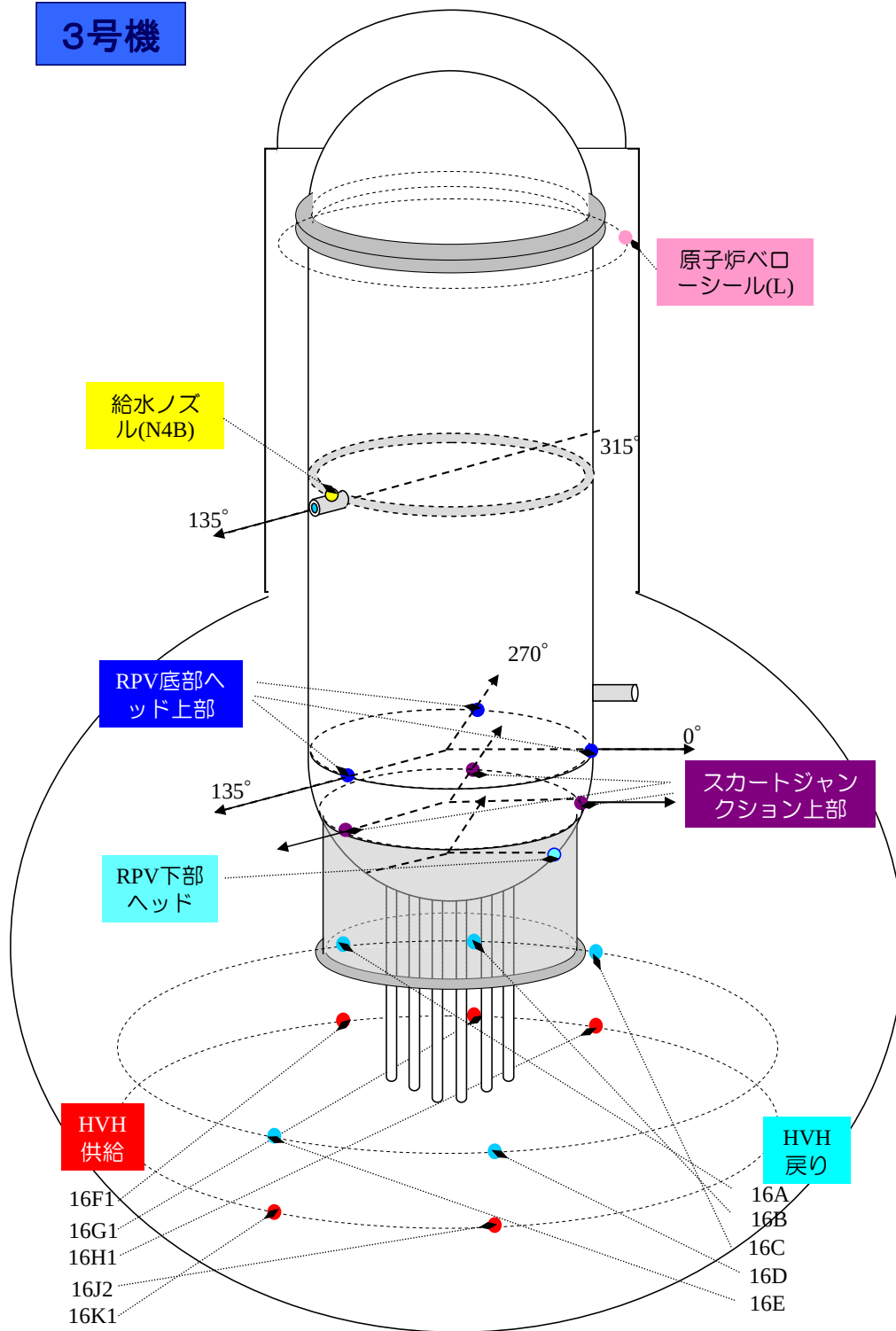
2号機 原子炉压力容器まわり温度 (1/25~2/24)



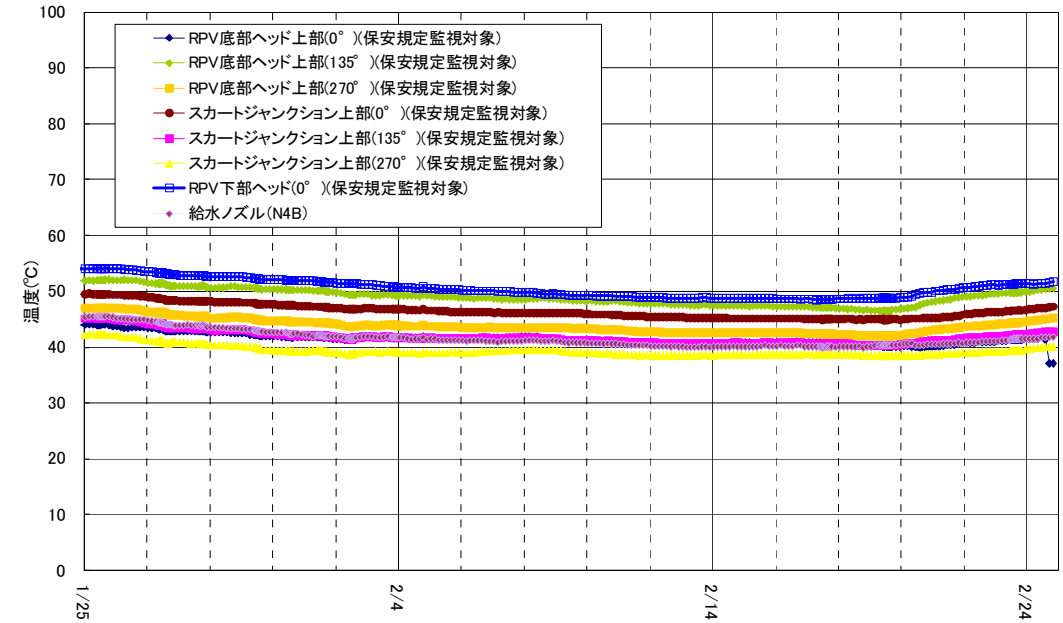
2号機 D/W雰囲気温度 (1/25~2/24)



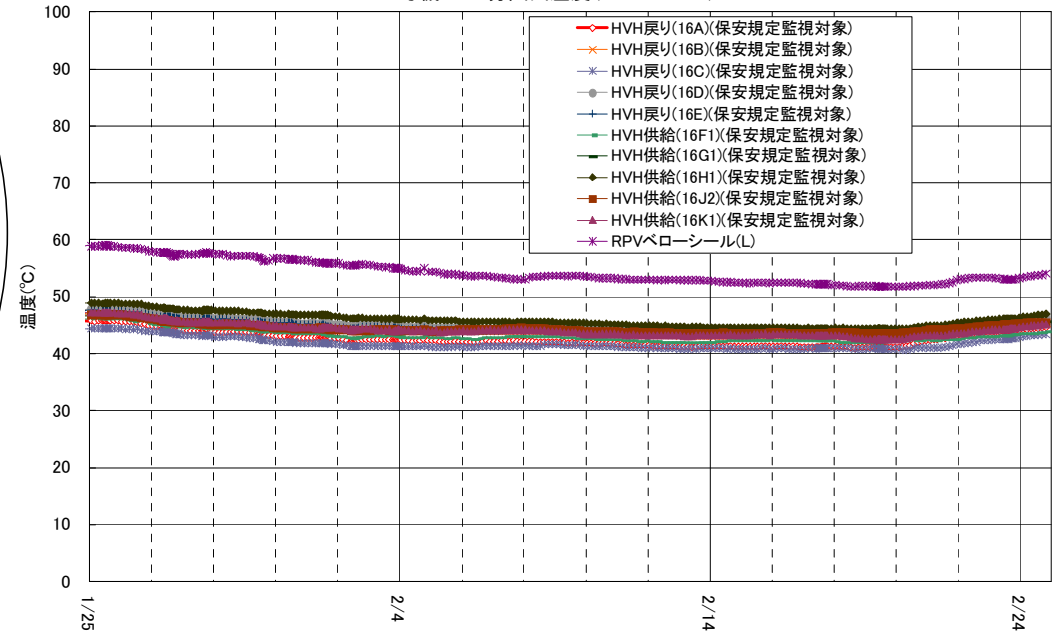
3号機



3号機 原子炉圧力容器まわり温度 (1/25~2/24)



3号機 D/W雰囲気温度 (1/25~2/24)



滞留水の貯蔵及び処理の状況概略

滞留水の貯蔵状況(2月21日時点)

東京電力株式会社
平成24年2月27日

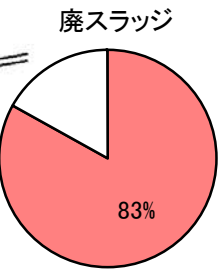
- ①建屋内滞留水水位及び貯蔵量
 - ・建屋内滞留水水位は運転上の制限を満足
 - ・処理装置(セシウム吸着装置、第二セシウム吸着装置)は運転中
- ②廃棄物発生量
 - ・除染装置停止中のため、廃スラッジ貯蔵量は変動なし
- ③処理水タンク貯蔵量
 - ・淡水化装置(RO方式)による処理を継続しており、処理後の淡水受タンク及び濃縮塩水タンク貯蔵量は若干の変動あり
 - ・蒸発濃縮装置は全台停止中
- ④5、6号機滞留水貯蔵量
 - ・Fエリアタンクの貯蔵量は増加(散水用処理水生成装置の部品交換のため、構内散水を停止中)

①建屋内滞留水水位及び貯蔵量

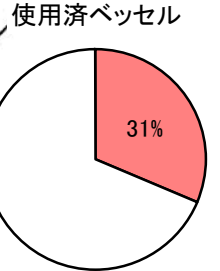
施設	貯蔵量	T/B建屋内水位
1号機	約14,100m ³	OP.3.105
2号機	約22,000m ³	OP.3.062
3号機	約23,800m ³	OP.3.036
4号機	約18,300m ³	OP.3.041
合 計	約78,200m ³	

貯蔵施設	貯蔵量	水位
プロセス主建屋	約9,920m ³	OP.2.381
高温焼却炉建屋	約4,490m ³	OP.3.135
合 計	約14,410m ³	

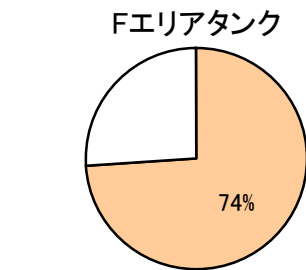
②廃棄物発生量



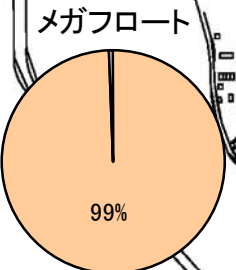
保管量:581/700[m3] ※3



保管量:358/1137体 ※1



水量:7984/10800[m3] ※3

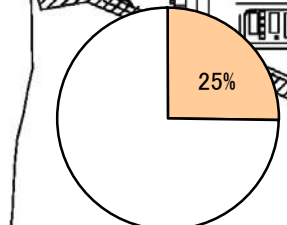


水量:7952/8000[m3] ※3

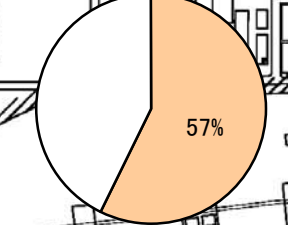
④5、6号機滞留水貯蔵量

※1 第二セシウム吸着装置使用済ベッセルを含む
※2 装置稼働中につき水位が静定しないため参考扱い
※3 貯蔵容量は運用上の上限を示す
(タンクの貯蔵容量は10の位を切り捨てて表記)

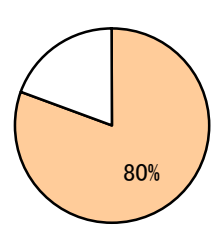
③処理水タンク貯蔵量



水量:6375/25100[m3] ※2,3



水量:5442/9500[m3] ※2,3



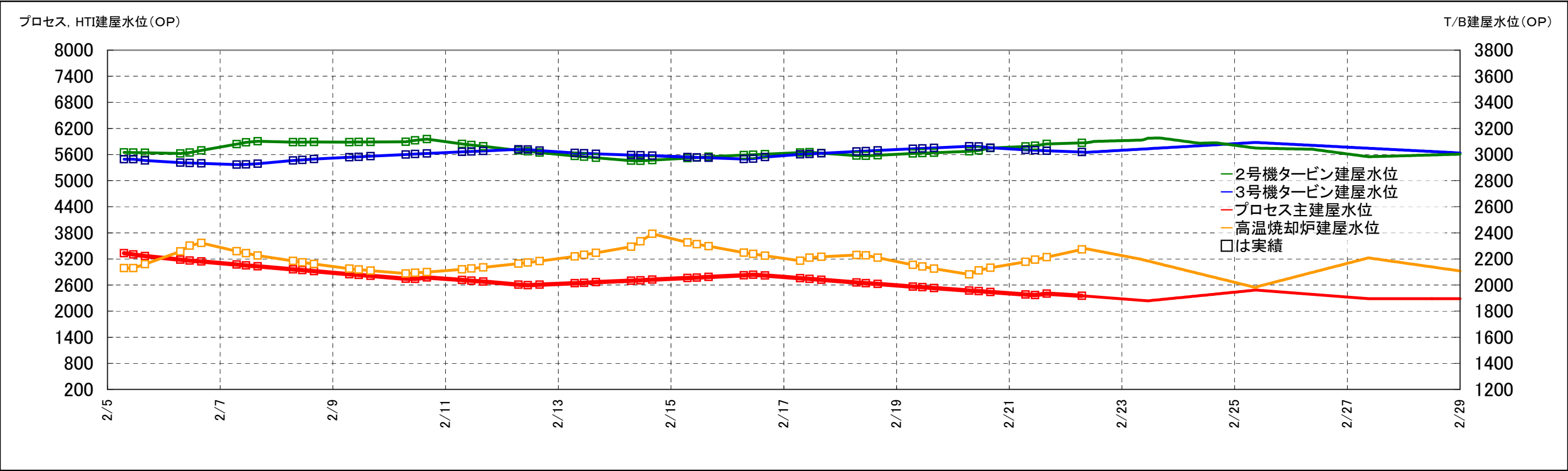
水量:105347/130900[m3] ※2,3

- 中低レベル(既設)
- 中低レベル(追設予定)
- 高レベル(既設)
- 高レベル(追設予定)
- 移送ホース布設ルート
- 淡水注水ルート

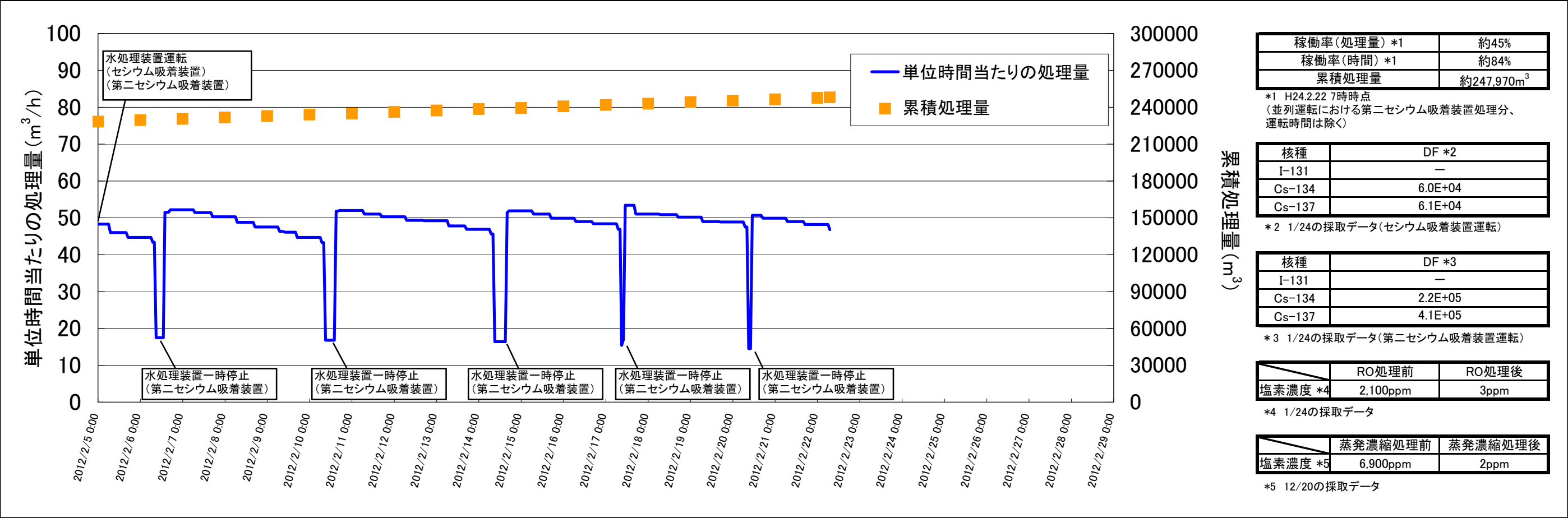
滞留水の処理状況(2月22日時点)

東京電力株式会社
平成24年2月27日

2, 3号機タービン建屋及びプロセス主建屋, 高温焼却炉建屋の水位グラフ



処理装置の稼働状況



福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ（水位・圧力・温度などのデータ）

号機	1号機		2号機		3号機		4号機	
	1月22日	2月26日	1月22日	2月26日	1月22日	2月26日	1月22日	2月26日
原子炉注水状況	給水系及びCS系を併用した淡水注入中。 流量4.5m ³ /h（給水系） 流量1.8m ³ /h（CS系） (1/22 11:00現在)	給水系及びCS系を併用した淡水注入中。 流量4.4m ³ /h（給水系） 流量1.9m ³ /h（CS系） (2/26 11:00現在)	給水系及びCS系を併用した淡水注入中。 流量6.0m ³ /h（給水系） 流量3.0m ³ /h（CS系） (1/22 11:00現在)	給水系及びCS系を併用した淡水注入中。 流量3.0m ³ /h（給水系） 流量5.9m ³ /h（CS系） (2/26 11:00現在)	給水系及びCS系を併用した淡水注入中。 流量5.1m ³ /h（給水系） 流量3.8m ³ /h（CS系） (1/22 11:00現在)	給水系及びCS系を併用した淡水注入中。 流量1.9m ³ /h（給水系） 流量5.0m ³ /h（CS系） (2/26 11:00現在)	（全燃料取出中につき監視対象外）	
原子炉圧力	A系:-0.005 MPa g B系:-MPa g (1/22 11:00 現在)	A系:-0.004 MPa g B系:-MPa g (2/26 11:00 現在)	A系:0.005 MPa g B系:-MPa g (1/22 11:00 現在)	A系:0.014 MPa g B系:-MPa g (2/26 11:00 現在)	A系:ダウスケール ※2 B系:ダウスケール ※2 (1/22 11:00 現在)	A系:ダウスケール ※2 B系:ダウスケール ※2 (2/26 11:00 現在)		
原子炉圧力容器 まわり温度	給水/スル温度:26.4℃ 圧力容器下部温度:26.8℃ (1/22 11:00 現在)	給水/スル温度:24.0℃ 圧力容器下部温度:24.2℃ (2/26 11:00 現在)	給水/スル温度:47.2℃ 圧力容器下部温度:49.9℃ (1/22 11:00 現在)	給水/スル温度:42.3℃ 圧力容器下部温度:44.7℃ (2/26 11:00 現在)	給水/スル温度:45.4℃ 圧力容器下部温度:53.5℃ (1/22 11:00 現在)	給水/スル温度:42.1℃ 圧力容器下部温度:52.6℃ (2/26 11:00 現在)		
D/W・S/C 圧力	D/W:0.1062 MPa abs S/C:0.125 MPa abs ※2 (1/22 11:00 現在)	D/W:0.1058 MPa abs S/C:0.118 MPa abs ※2 (2/26 11:00 現在)	D/W:0.110 MPa abs S/C:ダウスケール ※1 (1/22 11:00 現在)	D/W:0.118 MPa abs S/C:ダウスケール ※1 (2/26 11:00 現在)	D/W:0.1016 MPa abs S/C:0.1872 MPa abs (1/22 11:00 現在)	D/W:0.1016 MPa abs S/C:0.1851 MPa abs (2/26 11:00 現在)		
D/W 雰囲気温度	RPVベローシール:28.1℃ HVH戻り:28.3℃ (1/22 11:00 現在)	RPVベローシール:24.9℃ HVH戻り:25.3℃ (2/26 11:00 現在)	RPVベローシール:50.4℃ ※2 HVH戻り:49.3℃ ※2 (1/22 11:00 現在)	RPVベローシール:56.5℃ ※1 HVH戻り:54.0℃ ※2 (2/26 11:00 現在)	RPVベローシール:59.2℃ ※2 HVH戻り:45.3℃ (1/22 11:00 現在)	RPVベローシール:54.6℃ ※2 HVH戻り:45.1℃ (2/26 11:00 現在)		
S/C 温度	A系:37.4℃ B系:37.4℃ (1/22 11:00 現在)	A系:33.3℃ B系:33.3℃ (2/26 11:00 現在)	A系:38.8℃ B系:38.7℃ (1/22 11:00 現在)	A系:33.3℃ B系:33.1℃ (2/26 11:00 現在)	A系:31.5℃ B系:31.5℃ (1/22 11:00 現在)	A系:28.7℃ B系:28.7℃ (2/26 11:00 現在)		
PCV 水素濃度	-0.01vol% ※3 (1/22 11:00現在)	0.00vol% ※2, 3 (2/26 11:00現在)	0.10vol% ※3 (1/22 11:00現在)	0.07vol% ※2, 3 (2/26 11:00現在)	—	—		
使用済燃料プール 温度	17.5℃ (1/22 11:00現在)	26.5℃ (2/26 11:00現在)	14.1℃ (1/22 11:00現在)	13.9℃ (2/26 11:00現在)	13.6℃ (1/22 11:00現在)	13.9℃ (2/26 11:00現在)	23℃ (1/22 11:00現在)	26℃ (2/26 11:00現在)
その他情報							共用プール: 14℃ (1/22 9:50 現在)	共用プール: 18℃ (2/26 10:00 現在)

圧力換算 ゲージ圧(MPa g) = 絶対圧(MPa abs) - 大気圧(標準大気圧0.1013 MPa)
絶対圧(MPa abs) = ゲージ圧(MPa g) + 大気圧(標準大気圧0.1013 MPa)

※1：計器不良
※2：状況推移を継続確認中
※3：PCVガス管理システム水素濃度

※ 1～3号機の原子炉圧力容器底部温度、格納容器気相部温度は、ともに安定しており(約25℃～約55℃、2/26現在)、格納容器内圧力や格納容器からの放射性物質の放出量等のパラメータについても有意な変動はなく、総合的に冷温停止状態を維持と判断。
2号機原子炉圧力容器底部温度に関し一時期運転上の制限(80℃以下)を逸脱したと宣言したが、温度計の状態を評価した結果、当該計器は故障していたものと判断。運転上の制限を逸脱していたとする当初の判断を、2/12時点にさかのぼって訂正し、他の温度計により引き続き温度を監視することとした。
今後も計器の健全性維持のため計器監視を継続するとともに、温度監視の代替手段や多様化の実現のため、技術課題の検討を開始。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ（水位・圧力・温度などのデータ）に関する補足説明

■各パラメータに関する補足説明

項目	記載方法	測定方法
原子炉注水状況	原子炉への注水流量／注水方法を記載。（CS系：炉心スプレイ系）	仮設計器
原子炉圧力	A 系／B 系それぞれ複数点データがあるが、1 点を代表として採取し記載。 1 号、2 号については、仮設計器の値をA系に代表して記載。	仮設計器
原子炉圧力容器 まわり温度	原子炉圧力容器まわり温度は複数箇所から採取しているが、全体把握の観点から代表部位として「給水ノズル位置」、「圧力容器下部（1号、3号：圧力容器下部ヘッド、2号：圧力容器底部ヘッド上部）」のデータを記載	仮設計器
D/W・S/C 圧力	仮設計器の値を記載。 （D/W：ドライウェル、S/C：圧力抑制室）	仮設計器
D/W 雰囲気温度	D/W 内の雰囲気温度は複数箇所から採取しているが、全体把握の観点から代表部位として「D/W 上部（RPV ベローシール温度）、中央部（D/W HVH 戻り空気温度）」のデータを記載。（RPV：原子炉圧力容器、HVH：空調ユニット）	仮設計器
S/C 温度	仮設計器の値を記載。A 系／B 系それぞれ複数点データがあるが、1 点を代表として採取し記載。	仮設計器
PCV 水素濃度	原子炉格納容器ガス管理システムにて測定した値を記載。 （PCV：原子炉格納容器）	仮設計器
使用済燃料プール 温度	仮設計器の値を記載。 （非熱モード：非常時熱負荷モード、SHC モード：原子炉停止時冷却系モード）	仮設計器

■注記に関する補足説明

項目	内容
計器不良	計器不良：指示値ダウン（オーバー）スケール／検出器の不良
状況推移を 継続確認中	指示は出ているものの、指示値ハンチング・マイナス表示など他パラメータと明らかに異なる推移を示したものの。
PCVガス管理 システム水素濃度	PCVガス管理システムにて、格納容器のガスを抽出管理すると同時に、水素濃度が可燃限界濃度（4％）を上回っていないことを確認している。